



この事業は共同募金の助成事業です。

平成28年度傾聴ボランティア養成研修 開催要項

1. 目的

本県では、少子高齢化、核家族化の進行及び単身世帯が増加しています。また、住民同士の人間関係の希薄化により地域からの孤立が問題となっています。このような課題を解決するためには、小地域での住民同士の支え合い活動が重要となり、生きるエネルギーを高める傾聴ボランティアのニーズが高まっています。傾聴ボランティアとは、「話し相手がいない」「ひとりぼっちで寂しい」「悩みを抱えている」「不安で誰かに話を聞いてもらいたい」…そのような方の気持ちに、相手の身になってありのままに受け止めて”聴く”お話し相手ボランティアです。鳥取県社会福祉協議会では、『傾聴ボランティア』を地域の人々を支える活動に活かしていただくための研修を実施しています。

2. 主催

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

3. 対象

- ・公開講義（2時間） …どなたでも参加できます（最大160名）
- ・養成研修（2日間連続）…傾聴ボランティアに興味がある方（定員60名）
※定員になり次第締め切らせていただきます。
※原則2日間連続で参加できる方を優先させていただきます。

4. 日時・会場

平成28年7月25日（月）、26日（火）

新日本海新聞社中部本社ホール（倉吉市上井町1丁目156番地）

5. 内容

日程	研修 No.	形式	時間帯	内容
第1日目（7月25日）	①	公開講義	9:30～ 11:30	○よい聴き手になるために ～傾聴の意味と意義～
			11:30～12:30	休憩（昼食は各自でご用意ください）
	②	演習	12:30～ 13:30	○「傾聴モード」で聴く…話す・聴く
	③	ロールプレイ 実習	13:30～ 16:30	○ロールプレイとは ○傾聴のスキルを使っての対話訓練① ◎繰り返し ①同じ言葉で返す

				②言い替え・要約・確認
第 2 日 目 (7 月 2 6 日)	④	ロールプレイ 実習	9:30～ 12:30	○傾聴のスキルを使っの対話訓練② ◎質問 ○傾聴のスキルを使っの対話訓練③ ◎共感的な励まし ◎支持
	12:30～13:30		休憩(昼食は各自でご用意ください)	
	⑤	講義 & ロールプレイ 実習	13:30～ 15:30	○傾聴のスキルを使っの対話訓練④ ◎認知症高齢者への関わり方 ※認知症高齢者の傾聴ロールプレイ実習
	⑥	講義	15:30～ 16:30	○実践に向けて ※グループ傾聴について ※ロールプレイ実習(初めての人に話しかける)

講師：特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会 事務局長 山田豊吉 氏

平成11年、高齢者とその家族のための心のケアを行う福祉団体「NPO法人ホールファミリーケア協会」を設立。日本で初めて、アメリカより「シニア・ピア・カウンセリング」を導入。その理念を大切にしながら、養成講座を開催すると同時に、高齢社会における新たな相互扶助活動である「(高齢者のための)傾聴ボランティア」活動の全国普及を目指して運動を展開中。

同時に、人との関わり方の基本である「傾聴的に関わる・聴く」活動の普及を目指し、運動を展開中。



6. 参加費(当日受付にてお支払いください。)

① 公開講義 : 無料

①-⑥養成研修 : 2,000円(①-③、④-⑥のみの参加は各1,000円)

7. 申込方法

別紙「申込書」に必要事項を記入の上、平成28年7月1日(金)までにFAXまたはメールにて下記連絡先にお申し込みください。開催要項、申込書は本会ホームページからダウンロードできます。

8. 個人情報の取り扱いについて

本書に記載された個人情報は、受付に使用する名簿の作成、不具合・不測の事態があった際等の連絡に使用し、その他の目的で使用することはありません。

【問合せ・申込先】

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター内

鳥取県社会福祉協議会 福祉人材部(担当 安東、桑村)

TEL:(0857)59-6336 FAX:(0857)59-6341

URL <http://www.tottori-wel.or.jp> E-mail vc@tottori-wel.or.jp